

島根県立浜田商業高等学校 PTA の実践

1 島根県立浜田商業高等学校 PTA の特徴

会長、副会長をはじめ、女性の評議員さんが多く母親パワーで生き活きと活動中である。学校を盛り上げるためにいろいろなアイデアや意見を出し合い、教職員とも相談協力して動くことのできる保護者のみなさんである。本校の PTA 評議員さん方に細かな分担や役職はなく、みんなが協力する体制になっている。

2 特色ある取組

(1) 取組の概要

- ① あいさつ運動 (詳細は(2)①)
- ② メッセージボード (詳細は(2)②)
- ③ 花壇やプランターの整備・美化
- ④ 本校主催の講演会参加
- ⑤ 公民館活動(人権・同和教育講演会)参加
- ⑥ 人権に関する書籍展示



(2) 取組の詳細

① あいさつ運動

- ア ねらい ・あいさつを通して人間関係を深める。
・ビジネスマナーを大切にする浜商生を実現する。
- イ 期 日 毎月第2水曜日 7:50~8:40
- ウ 会 場 生徒昇降口・校門
- エ 内 容 保護者のみなさん、教職員、生徒会が協力して、登校してくる生徒たちに大きな声であいさつをする。その運動時に用いる「たすき」は生徒会や生活科学部の部員たちが製作してくれたものである。



② メッセージボード

- ア ねらい ・保護者の思い・考え・願いなどを生徒に伝える。
・生徒たちが親の思いや考えを知り、一層勉強や部活動に励むことを願う。
- イ 期 日 令和5年9月5日・6日学園祭、11月18日・19日浜商デパートで掲示
- ウ 会 場 本校体育館
- エ 内 容 本校の保護者全員にメッセージカードを配布し、我が子や浜商生に伝えたい思いや願いを書いていただくように事前にお願ひし、8割の保護者のみなさんから回答を得た。それを PTA 役員の方々と教職員で模造紙に貼り付け展示した。生徒たちも興味・関心があったようで、メッセージボードを見ながら談笑し、驚きや感激の声をあげていた。



友情を大切に 思いやりの気持ちを忘れずに 勉強頑張れ
いつも味方だよ つらさをばねに 根性 努力 応援してる 等



③花壇やプランターの整備・美化 令和5年10月～継続中 生徒昇降口や中庭
花の苗や球根を保護者や教職員、生徒たちが協力して植え育成中

④本校主催の講演会 令和5年9月29日(金)本校体育館
「みんなが生きやすい社会を作ろう」講師：佐藤みどりさん
ねらい：人権についての関心や学習意欲を高め、人間の存在を大切にしようとする主体者形成の一助とする。

⑤公民館活動(人権・同和問題講演会)参加 令和5年8月26日(土)
周布まちづくりセンター 講師：人権バンド願児我楽夢さん
「ちょっと心をかしてくれませんか」

⑥人権に関する書籍展示 令和5年9月5日(火)学園祭1日目 本校体育館
「アイヌの人々と文化について」考えるための書籍展示
令和6年1月 図書館
人権を考えるためのヒントになる書籍展示



(3) 取組を終えて(成果と課題)

- ・PTA 会長や PTA の役員さん方のご意見で始まった「あいさつ運動」を毎月定期的に保護者・教職員・生徒会が協力して実施できている。徐々に自発的に大きな声であいさつをする生徒たちが増えていることが励みになっている。来年度はますます多くの保護者のみなさんや教職員の協力を得ることができるよう情報発信していく必要がある。
- ・メッセージボードで保護者の意見を生徒たちに知らせる取り組みは、生徒たちにとって保護者の願いや考えを知るよい機会になった。保護者の方々にはとても温かい目で生徒たちのことを見ていただき、教職員も心が和んだ。
- ・保護者や生徒たちと協力し花壇やプランターを整備し、花をたくさん植えたことで環境美化にもつながり生徒たちの「きれい・かわいい」というやさしい気持ちを生み出すことができた。
- ・本校での講演会では LGBTQ に関わる話を聞き、生徒たちも今まで以上に自分たちのこととして捉え、自分の周りの人への配慮の大切さを学べた。この学びを保護者も教職員も今後の人生に活かしていきたい。
- ・公民館活動への参加として、人権・同和教育講演会を案内したところ、生徒4名をはじめ教職員や保護者の方が10名ほど自発的に講演会に参加できた。参加しようという意識を持てたことは今年度「人権についての取り組みをしてきている」ことの成果だと考える。来年度も引き続き実践していきたい。